

平成25年度 1月 経営の重点

【通うだけで楽しくてしかたがない、通うだけで助け合う力が育つ「伝説の学校」をつくろう！】

- 学校教育目標・・・「自主貢献」
- 目指す生徒像・・・的確に判断できる生徒，自主的に行動できる生徒，助け合える生徒
- 目指す教師像・・・一番好きになる教師，気持ちがわかる教師，学び続ける教師
- 3つの重点目標・・・プライド，研究&課題，連携

2学期の振り替えりは十分にできたでしょうか？何を意識し、何を行動化し、習慣づけていくのか、十分に考えて、今学期をスタートさせなければなりません。学期スタートの三日間は、「黄金の三日間」と言われるほど大切です。見通しを持ち、具体的な行動目標を打ち立てて、実践しなければなりません。

（1月の経営の重点）「売りを創る」

私達の言う「売り」とは、その集団や個人の「良さ」です。良い姿をどう意識し、創り上げていくか、これが今月の重点です。

学級の「売り」は？ 学年の「売り」は？ 授業の「売り」は？ 部活動の「売り」は？

集団を構成する生徒一人一人が、その「売り」を意識し、実現することで、それぞれのよい姿となって集団に変化が生まれます。変化とは成長です。集団を成長させるというのは、集団をより良く変えることです。学校の「売り」は、それぞれの集団の良さの結集です。集団の良さは箇々の生徒の変化（成長）の結集です。

そのためには、「～しない！」という宣言ではなく、「～する！」というポジティブな発想で集団として取り組むべきことを明確にし、意識していくことが大切です。その意識が、行動を変え、習慣づけていくのです。個々の問題や集団での課題を意識し、それをみんなで共有することから始めてください。問題なのは、その集団に「問題がある」ということではなく、問題を問題視せず、何もしないでそのままにしていることです。改善点を明確にし、それをよくするための対策をみんなで考え、模索し、ひとつひとつ、期間を決めて解決し、みんなで「できた」という達成感を味わわせていくことが必要です。ピンチは、改善すればチャンスです。売り物になるのです。

また、落ち着いた生活が送られている中で「売り」を意識するのはとても大変です。意識が行かない中で、新たに「創造」しなければならないからです。生徒と一緒に学級や学年、部活動集団の「売り」、教科の「売り」を意図的に一から創り上げて行かなければならないからです。新たに創り上げることほど大変なことはありません。でも楽しい活動でもあります。

まとめの学期のスタートに当たり、学校の中に沢山の「一番」を意識し、創り上げて欲しいと思います。その中にこそ「自主貢献」できる生徒が育ってくるのです。

○一人一人の「売り」を創ろう！

- ・学級の一人一人の「売り」を意識しよう！
- ・学級や部活動等の集団での役割を明確にしよう！

○集団の「売り」を創ろう！

- ・学級集団の「売り」を確認し、学級目標の実現を目指そう！
- ・部活動集団の「売り」を意識し、活動目標を実現させよう！
- ・チーム湖北としての教員集団の「売り」を意識し、各自のミッションに取り組もう！

※意識を可視化するためには、目標を掲示したり、具体的なゴールの映像をつくることも必要です。